

目標の柱	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営
基本目標(政策)	5-2	未来を拓く行政経営を行います
基本計画(施策)	5-2-4	質の高い行政サービスの確保

	課	係
主管課・係	総務課	総務係
	総務課	管財係
関係課・係	総合政策課	企画政策係

**【施策の目的と取組・現状分析】**

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①職員に求められる能力を高め、多様化する行政課題への対応と住民サービスの向上を図る。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①総合的な人材育成基本方針に基づいた研修の実施による職員の能力向上。 ②目指すべき職員像の人材育成。 ③実効性のある効率的な行政組織。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 職員の対応に満足している町民の割合</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">60.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 職員の対応に満足している町民の割合	-	-	60.0	-	-	60.0	B							C							D							
			単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 職員の対応に満足している町民の割合	-	-	60.0	-	-	60.0																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td></td> <td style="text-align: center;">⑤ その他</td> <td>成果指標はアンケート調査等の実施が必要になる。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A		⑤ その他	成果指標はアンケート調査等の実施が必要になる。	B				C				D				<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>																				
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																						
A		⑤ その他	成果指標はアンケート調査等の実施が必要になる。																																						
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふくしま自治研修センターを中心とした基本研修への参加。</li> <li>・人材育成基本方針に基づいた専門的研修への参加。</li> <li>・人事評価の運用。</li> </ul>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																								

**【施策の振り返り】**

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修を通じた基礎的な知識の習得と、専門研修により業務の精度向上が図られた。</li> <li>・人事評価制度を通じて、組織のPDCA化を進め、意識改革や職員の自己啓発が図られた。</li> </ul> <p>《課題》</p> <p>人材育成を目指した各種研修では、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や延期など計画的な実施が出来なかったことから、オンライン研修などの検討が必要になる。</p>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有      <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>人材育成については、ふくしま自治研修センターのほか、民間等の外部機関の研修を実施しており、基礎研修を通じた人材育成や、専門性が高い研修により、業務向上につながっている。</p>

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>人材育成基本方針の実効性向上と人事評価制度による意識改革を進めながら、第4次行政改革大綱実施計画に基づいた計画的な運用を図っていく。</p>
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	職員の意識改革研修	総務課	目的	職員の資質を向上し町民サービス満足度の向上を図る。		
			概要	ふくしま自治研修センターの各種研修会へ派遣を行う。		
			成果	各種研修に参加することで、職員の資質向上と意識改革が図られた。		
		総務係	問題	限られた人材の中で、質の高い行政サービスを確保するには、職員の意識改革と育成に計画的に取り組む必要がある。		
			対策	①継続 人材育成基本方針の実効性向上と人事評価による意識改革を進めていく。		
			事業費	568	210	948
02	顧問弁護士設置事業	総務課	目的	業務執行に関して生ずる法律的紛争を未然に防止し、円滑な行政運営を図る。		
			概要	町顧問弁護士による行政における法律問題及び訴訟問題等に対する助言・指導。		
			成果	年々相談件数も増加しており、職員の業務軽減や課題解決につながっている。		
		総務係	問題	特になし。		
			対策	①継続 特になし。		
			事業費	300	300	300
03	情報公開審査会・個人情報保護審査会	総務課	目的	町民から信頼される情報公開及び個人情報保護を実施する。		
			概要	情報公開条例・個人情報保護条例に基づく不服申立に対する答申及び個人情報保護条例に基づく諮問に対する答申を行う。		
			成果	情報公開条例・個人情報保護条例に基づく不服申立、個人情報保護条例に基づく諮問に対する体制の構築。		
		総務係	問題	特になし。		
			対策	①継続 特になし。		
			事業費	0	53	58
04	職員提案制度	総務課	目的	職員の業務改善の意識高揚及び活力ある組織づくりを進めるとともに、事務の効率化並びに住民サービスの向上を図る。		
			概要	町の業務に対する企画、改善等の提案を行う。		
			成果	事務事業の改善と職員の意識改革が図られた。		
		総務係	問題	提案制度のマネリ化が見られるため、制度の見直しが必要になる。		
			対策	①継続 提案制度の見直しを行い、制度の質を高めるとともに、職員の意識改革につなげる。		
			事業費	11	0	0
05	職員採用試験	総務課	目的	町職員としての有能な人材を確保するため、統一試験を実施し、もって人事管理の適正と行政事務の向上を図る。		
			概要	一般行政職の採用試験(大卒・高卒程度)の実施。		
			成果	コロナ禍によりオンライン型の職場説明会を新たに実施するなど、募集人員を増加させる取組を積極的に行い、前年度の退職者補充に応じた職員数の確保ができた。		
		総務係	問題	専門職の募集人員確保と採用について、さらに強化した取組が必要になる。		
			対策	①継続 オンライン型の職場説明会を積極的に取入れ、遠方の学生等に対してもPRを強化していく。		
			事業費	59	69	130
06	南会津町振興公社運営事業	総合政策課	目的	行政サービスを担える組織を運営するため。		
			概要	町の各種事業の受け皿である振興公社への運営費補助。		
			成果	生涯学習事業、観光事業等の受け皿として組織が運営された。		
		企画政策係	問題	公社が果たす役割が大きくなってきているため、運営費が年々増加傾向にある。		
			対策	①継続 公益的な組織として、町にとっても重要な団体であると認識している。		
			事業費	122,831	119,583	132,688
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			123,769	120,215	134,124	134,436